

2025年大阪・関西万博に向けた兵庫のアクションプランver.3 概要

「県民が参加する万博」を実現するため、令和6年度は**仕上げの1年**として**取組を加速化**

令和6年度万博関連事業予算 18.6億円 [ハード除き:10.5億円]

ひょうごフィールドパビリオンの展開 2.7億円

県全体をパビリオンに見立て、活動現場そのもの(フィールド)を地域の人自らが発信し、国内外からの誘客を促進、シビックプライドの醸成を図る

フィールド
パビリオン
認定

185件(R5.12.19時点)

プレミア・
プログラム
選定

うち 9件(R5.11.30時点)



ひょうごフィールドパビリオン

○近隣アジア諸国、国内・県内に**ターゲットをシフトしたプロモーションを展開**

- ・航空会社等就航先でのプロモーション
- ・ツーリズムEXPOジャパンなど国内旅行博への出展
- ・万博会場でのフィールドパビリオンPRイベントの検討【新】

○**国内外からの誘客に向けた磨き上げを実施**

- ・ツアー造成に向けた商談会・エクスカーション等の商品化支援【新】
- ・PDCAサイクルに基づく磨き上げ研修の実施(座学・実地・メタバース講習会等)
- ・「フィールドパビリオン県民モニター事業」の実施【新】

万博会場「兵庫県ゾーン」・兵庫県立美術館における魅力発信 7.9億円

○**展示制作、運営計画策定**を進めるとともに、フィールドパビリオンを含めた**周遊促進策**を検討

- ・兵庫県ゾーン・県立美術館での展示の制作
- ・万博会場中の運営計画の策定【新】
- ・両会場及びフィールドパビリオンへの誘客・周遊促進策の検討【新】

<出展イメージ>



兵庫県ゾーン



兵庫県立美術館

兵庫県版テーマウィーク「市町の日」による魅力発信 2.5億円

○県独自テーマを設定し、テーマに即したイベント等を複層的に展開する「**兵庫県版テーマウィーク**」、市町・地域単位の情報発信を集中的に行う「**市町の日**」を展開



- ・県実施事業の準備
- ・市町・団体等との連携・調整

機運醸成事業の実施 5.3億円

- 万博開幕前の節目に万博関連イベントを集中開催**する等万博を身近に感じる機会を創出
 - ・300日前(6/17(月))、半年前(10/13(日))、1ヶ月前(3/13(木))のカウントダウンイベント
- 万博会場外駐車場隣接地(フェニックス事業用地)を活用した機運醸成**
 - ・空飛ぶクルマ2地点間運航に向けた調整
 - ・「ひょうご万博楽市・楽座」に向けた調整【新】

子どもの夢プロジェクト 0.2億円

- 万博という特別な機会に兵庫の子ども達が万博に参加できる企画**を展開
 - <企画例>
 - ✓地域の宝(フィールドパビリオン等)を取材し、ショートムービーを制作[4月中旬募集開始予定]
 - ✓フィールドパビリオンでの仕事体験を万博会場で発表【新】
 - ✓スピーチコンテスト(夢の発表)や企業とのコラボ商品開発等を実施【新】